



進路だより

令和7年度

第8号

令和7年12月22日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は公務員試験を突破し渋川広域消防に合格した生徒と、日本工学院八王子専門学校に進学した生徒の進路体験記を掲載いたします。今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑦ 公務員 渋川広域消防 男子

私が消防士を目指したきっかけは、高校1年生の時に消防署で実施したインターンシップです。様々な話を聞いたり、実際に訓練などを体験したりしたことで、消防士に興味を持ち始めました。最終的に進路を渋川広域消防にした理由は、1人でも多くの命を救い、自分の育った地域に貢献したいと考えたからです。本格的に決定した時期は、高校3年生の初めの頃で結構遅かったです。

周りの公務員を目指している人々は、すでに勉強を進めていたので、焦りの気持ちと、遅れを取り戻す実感がありました。私は高校3年の5月頃から公務員試験の勉強を始めました。学校で放課後に行われている公務員講座にも参加し、試験対策をしてきました。また、夏休みには、群馬法科ビジネス専門学校の夏期講習にも参加しました。勉強を始めたばかりのときは、まだ部活動をしていたため、1日の勉強時間は1時間程度でした。その分、学校にいるときは、隙間時間を有効活用し参考書を解いたりしていました。部活動引退後は、段々と勉強時間を増やしていく、それと同時に、体力検査のために筋トレにも力を入れていきました。試験1か月前頃からは平日は5時間程度で、休日は8時間から多い日は10時間以上勉強に励んできました。特に数的推理と、判断推理を中心に対策してきました。また、2次試験の面接も過去のデータをもとに対策をしていました。

試験の内容は、1次試験がS P Iと適性検査でした。1次試験に合格すると2次試験は作文・体力検査、別の日に面接が実施されました。

まず、1次試験ですが、S P Iは問題数がとても多かったです。適性検査は、心理テストのようなものでした。これも質問数が多くて直感で答えた方が良いと思いました。

次に2次試験ですが、作文は「私が思う消防の組織」でした。体力検査は、握力・懸垂・反復横跳び・腕立て伏せ・高所検査でした。懸垂は、順手で顎が出るまであげるという指示が出ていました。腕立て伏せは、20秒で何回できるかでした。高所検査は、通常の場合訓練塔に登って心拍数を測るのですが、当日雨だったので室内での簡易的なものでした。面接には面接官が4人おり、想像していたよりは圧迫面接ではなかったです。ハキハキ自信を持って話すことと、志望理由、長所・短所、自己PRはしっかり対策しておいた方が良いと思いました。

最終合格発表では一度不合格の結果を受けましたが、次点合格の不合格でした。2週間後くらいに最終合格者の中から辞退者が出てと通知があり、繰り上がりで合格することができました。その時は、あまり期待はしておらず、すでに次の進路を考えていました。繰り上げ合格の通知を受けたときは喜びよりも驚きのほうが大きかったです。どんな

形でも、採用が決まったことは、とても嬉しかったです。しかし、それと同時に今まで以上に自分の行動に責任を持たなければと考えるようになりました。

最後に1・2年生へアドバイスですが、進路については多くのことで悩んだりすると思いますが、時間をかけてでも自分の本当にやりたいことを探していくら良いと思います。自分の進路実現に向けて入念に準備と対策ができるよう頑張ってください。最後に、消防士を目指している人へのアドバイスですが、運動神経が良かったり、体力があつたりするだけでは1次試験は通過できません。しっかりと勉強をしてください。

2・3年次 履修科目						
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 物理基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー					
3年	文学国語 政治・経済 体育 英語コミュニケーションⅢ マーケティング ビジネス法規 原価計算 ソフトウェア活用 プログラミング 総合研究					

⑧ 進学 日本工学院八王子専門学校 ミュージックカレッジ コンサート・イベント科 女子

私は小さい頃からアニメを見ることが好きで、中学生の頃からアニメに関係する仕事に就きたいと考えていました。そのようなこともあります、最初はイラスト関係で専門学校を探し、日本工学院を知りました。そして日本工学院のオープンキャンパスに参加し、どのような勉強をしていくのか様々な説明を受け、自分は絵を描くことを仕事にすることはできないと思いました。絵を描くことは好きだったのですが、趣味の範囲内で描くから楽しかったことに気が付きました。これが高校2年生のときです。

そこから改めて自分は何が好きで、何をしたいのか考え、同じ日本工学院のコンサート・イベント科に興味を持ち始めました。母の付き添いでライブを見に行つたことがあります、そこで私はアーティストのパフォーマンスはもちろんですが、それを支え盛り上げていた照明や音響などの技術に感銘を受け、私も見てくれた人に感動を与えられるになりたいと思うようになりました。そこで、2年生の夏休みにコンサート・イベント科のオープンキャンパスへ参加し、授業の様子や充実している設備、基礎知識を学んだあとに実践を通して技術を身に付けられるところに惹かれ、日本工学院八王子専門学校のコンサート・イベント科へ進学することを決めました。

受験方法は指定校推薦を選び、選考方法は書類選考のみでした。オンラインですべての手続きを完了し合格することができました。

1・2年生へのアドバイスは、自分が決めていた進路が、何かのきっかけで変更したいと思うことがあるかもしれません。その時に就職や進学で自分が困らないように、高い成績を維持しておくことが大事だと思います。そして親に自分はこうしたい、これで悩んでいるなど、何でも良いので相談し、理解してもらうことが大切だと思います。

2・3年次 履修科目						
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保健 音楽Ⅱ 英語コミュニケーションⅡ 情報デザイン コンテンツの制作と発信 デザイン基礎 探究セミナー					
3年	文学国語 生物 体育 書道Ⅰ 英語コミュニケーションⅢ 保育基礎 情報デザイン コンテンツの制作と発信 ビジネス基礎 課題研究 ビジネス・コミュニケーション 総合研究					